

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

《ニフレル7周年記念》11月22日(いい夫婦の日)に 「ニフレルフォトウエディング」を行います。



ニフレルならではの巨大アート空間「WONDER MOMENTS」でのフォトウエディングのイメージ

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、「いい夫婦の日」である2022年11月22日(火)9時より、思い出に残るウエディングフォトを撮影する「ニフレルフォトウエディング」挙式を行います。

ニフレルは2015年11月19日に開業し、今年で7周年を迎えます。これを記念し、「いい夫婦の日」に「ニフレルフォトウエディング」へ1組様をご招待するキャンペーンを10月に行っていました。今回撮影されるのは、そのキャンペーンにご当選された兵庫県川西市内にお住まいのご夫婦で、お二人のお子様も同伴されます。

ご夫婦からは、

「結婚式をあげたい気持ちがありながらも、コロナ禍や子育てで見通しが立たず、せめて写真だけでも、と思っていました。家族での撮影が楽しみです！」

とのお声をいただいております。

フォトウエディングは、結婚式の前撮り写真のみならず、結婚式や披露宴を行わない「写真だけの結婚式」として人気が高まりつつあるブライダルの新しい形です。

ニフレルでは、人生の節目にふさわしい特別な体験をお届けできるよう、サービスの充実に努めてまいります。



生きものたちが自由に動きまわる
「うごきにふれる」ゾーンでのフォトウエディングイメージ

<本件に関する報道関係各位からのお問合せ>
フォトウエディングの様子撮影やご夫婦へのインタビューなどを行っていただけます。
ご希望の際は11月21日(月)17時までに下記までご連絡ください。

NIFREL(ニフレル)PR・広報担当 田井、西前

TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

○---- ニフレルフォトウエディングについて ----○

ニフレルでは、シェラトン都ホテル大阪(所在地:大阪市天王寺区上本町 6-1-55)との協力で、2022年2月からフォトウエディングのプランを開始しました。本プランは、「人生の節目に2人の思い出の場所で」というお客様のご要望にお応えし、大規模な結婚式や披露宴の実施が難しい中、コロナ禍における新たなウエディングスタイルとして、近鉄グループの両社が協力し実現しました。

本プランでは、まるで美術館の中で生きものに出会うようなニフレルのアーティスティックな展示空間で、お二人の思い出に残るウエディングフォトを撮影することが可能です。



○---- 海遊館フォトウエディングについて ----○

まるで海を旅しているかのようなダイナミックな館内で、お二人の思い出に残るウエディングフォトを撮影します。



「ニフレルフォトウエディング」、「海遊館フォトウエディング」のプランや料金などの詳細は、
シェラトン都ホテル大阪のHPをご確認ください。

<フォトウエディングプランに関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

シェラトン都ホテル大阪 マーケティング部 大庭裕子
TEL:06-6773-6047 FAX:06-6773-1097
E-mail:mkt-dpt.osaka@miyakohotels.ne.jp

○----《ご参考》ニフレルのいい夫婦な生きもの ----○

①アメリカビーバー

【愛 称】オス:アラジン(11歳)、メス:ジャスミン(10歳)
 【展示場所】2階「うごきにふれる」ゾーン
 ニフレルイチの仲良さ夫婦です。寄り添って昼寝したり、自分の手が届かない背中をお互いに毛づくろいしたりします。また2018年6月には3つ子が誕生し、夫婦で子育てする様子が見られました。

※3つ子たちは成長して他園館に巣立っています。



アメリカビーバーのいい夫婦
 上:アラジン、下:ジャスミン

②ミニカバ

【愛 称】オス:モトモト(9歳)、メス:フルフル(9歳)
 【展示場所】2階「みずべにふれる」ゾーン
 ミニカバは世界中で約2,000~2,500頭ほどしか生息していない絶滅危惧種です。2頭の間には2019年2月にオスの「タムタム」、2021年6月にメスの「テンテン」が誕生しました。現在は「フルフル」が「テンテン」の子育て中で、ミニカバはメスが単独で子育てするため、夫婦別々に暮らしています。マイペースでおっとりした性格の「モトモト」に比べ、「フルフル」は食欲旺盛で気が強いのですが、一緒に暮らしている間は、警戒しつつもお互いが気になるようでした。

※「タムタム」は成長して他園館に巣立っています。



ミニカバのいい夫婦
 左:モトモト、右:フルフル

《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》

名 称: NIFREL (ニフレル) (館長:小畑 洋)

運 営 会 社: 株式会社海遊館 (大阪市港区、社長:村井 弘幸)

所 在 地: 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル

営 業 時 間: 平日 10:00~18:00 土日祝 9:30~19:00 (最終入館は閉館の1時間前)

※状況により変更する場合があります。

休 館 日: 年中無休。 ※年に1回設備点検のための休館日あり。

施 設 内 容: 8つのゾーン【いろにふれる、わざいにふれる、およぎにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きもの約150種・約2000点)】

ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、ミュージアムショップ (NIFREL×NIFREL)

入 館 料 金: 大人 (16歳以上)・高校生 2,000円、小・中学生 1,000円、幼児 (3歳以上) 600円

交 通: 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

駐 車 場: 約4,100台 (EXPOCITY 全体用駐車場)

構 造 規 模: S造 (一部 SRC 造、RC 造) 3階建

建 築 面 積: 約3,500㎡ (約1,060坪)

延 床 面 積: 約7,200㎡ (約2,180坪)

※ 公式ホームページ <https://www.nifrel.jp>

※ ツイッター https://twitter.com/nifrel_official

※ Facebook <https://www.facebook.com/nifrel.jp>

※ インスタグラム https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL